

再建だより (第5号)

伽藍再建に向けて

- ・ご寄付受付中
- ・実施設計の契約
- ・再建工事工程
- ・施工業者選定条件



菅野企画設計さんが復元工事を手掛けた、多治見市の永保寺本堂内部。圓福寺の本堂の雰囲気が一番近いそうです。

目次：

寄付途中経過	2
設計監理契約	3
外観イメージと駐車場	4~5
山門・玄関のイメージ	5
これからの流れと工程	6
施工業者の選定方法	7
次号予告	8

【永保寺】

岐阜県多治見市にある臨済宗南禅寺派の古刹。虎溪山専門道場として、修行道場として名高い。開山堂と観音堂は国宝の建造物で、庭園は国の名勝に指定されている。

今年も残すところ2か月を切ってしまいました。秋から冬にかけては、植木も休眠状態となるようで、一般的に植木を移植する適期です。再建工事の工程を見ると、来年7月には着工となりますので、この秋冬に庭木を動かさなければなりません。外観イメージ図を眺めると、今までの庭木がおさまる場所は見当たりません。さてどうしたものか？なにしろ、庭木の9割9分は私が住職してからのもので、寄付していただいたものだったり、譲ってもらったもの、挿し木で増やしたものなど、それぞれに思いが込められています。そこで、どうしても新しい伽藍の植栽に使ってもらいたいものと市原別院に移植するものと選別をしなければならぬのですが、込められた思いが邪魔をなかなか前に進めずにいます。そろそろ、植木屋さんと相談して、庭木と気持ちの整理をしたいと思います。

臨済宗妙心寺派 圓福寺

千葉県稲毛区穴川町375
 電話：043 (251) 9181
 FAX：043 (251) 9549
 電子メール：oshou@chiba-enpukuji.com

次号から第2巻となります。

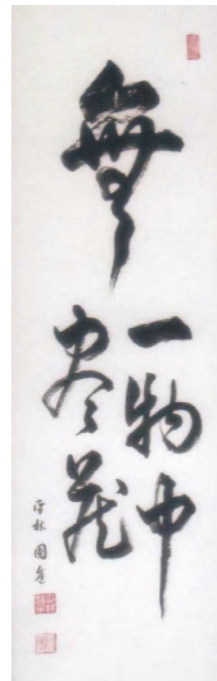
出版物に第〇巻第〇号と小さく表記してあるものがありますが、巻は発行してからの年数で、号はその年の何号目かを意味するのだそうです。第1巻ならその年に創刊したということになります。

この「再建だより」も、この号で第1巻が終わり、次号からは2年目を意味する第2巻となる予定です。おそらく、年内にもう1号発行することは、お正月を控えていたり、寺報の準備もあつたりしてきびしいと予測しているからです。

ただし、設計士さんとの打ち合わせは、11月中にも予定があります。基本設計は役員さんも同席しての打ち合わせ

でしたが、実施設計は細部のことが多くなるので、あとは住職と設計士さんとの打ち合わせになります。もちろん、打ち合わせ結果は月例役員会での報告と、「再建だより」への掲載をしていくつもりでおります。

同時に、今までサボっていたホームページも業者さんに頼んでリニューアル予定です。7月から変貌を遂げていく様子を、ホームページ上でも閲覧できるようにいたします。もちろん、iPadにも対応させますので、ご期待ください。



放牛庵系原圓應老大師の墨跡
 「無一物中無尽蔵」

これからの流れ

・資金計画

伽藍再建に要する費用としては、建物だけでなく、什器備品類の購入費、落慶法要の費用などがあげられます。これらの諸費用に対して、お寺の財務状況を精査しての自己資金の算出、檀信徒寄付金の設定、金融機関からの借入れ額の算出と返済計画立案、本山からの補助金などを考慮して資金計画が成立するかどうかを熟慮して、役員会の承認をいただきます。

役員会の承認ののち、檀信徒のみなさんへの寄付趣意書の作成および発送、借入金の事務手続き、本山への補助金申請をいたします。

・本設計の依頼

資金計画の承認を得てから、設計事務所さんに本設計の依頼をいたします。およそ3か月の期間を要す予定です。

・本設計

実施設計とも言われ、細部にわたっての詳細な図面の作成、材料・資材の選定などがなされます。

・工事見積もり業者の選定

社寺建築の実績や現場管理の有資格者など厳密な条件のもとにピックアップされた業者さんの中から、工事見積もり業者さんを役員会にて選定いたします。

・工事見積もりの依頼、施工業者の選定と契約

現場説明会ののち見積書を提出していただき、役員会にて開封、検討の上、施工業者さんを決定して、工事請負契約を結びます。

・工事開始

地鎮祭ののち、工事を着工いたします。途中、上棟式を経て、工事期間は、およそ1年ほどとのことでした。

・工事完成、什器備品の据え付け、落慶法要

工事が完了して引き渡しが進んだら、建物内外に什器備品をしつらえ、落慶法要に向けて諸準備ののち落慶法要を執り行います。

宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡新築工事
設計期間 及び 工期

	平成28年			平成29年								平成30年	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	7月	8月
設計	基本設計			実施設計									
申請						事前申請	確認申請 適合性判定						
工事							見積期間	見積調整	契約	着工			8月末竣工

設計監理の業務委託

再建の資金計画案が役員会で承認され、菅野企画設計さんに実施設計の依頼をすることになりました。ついては、再建工事の設計および監理についての契約をいたしました。下記は、業

務委託書です。なお、基本設計の費用は今回の費用に含まれることになっていますので、実施設計および監理の費用は、21,000,000円となります。

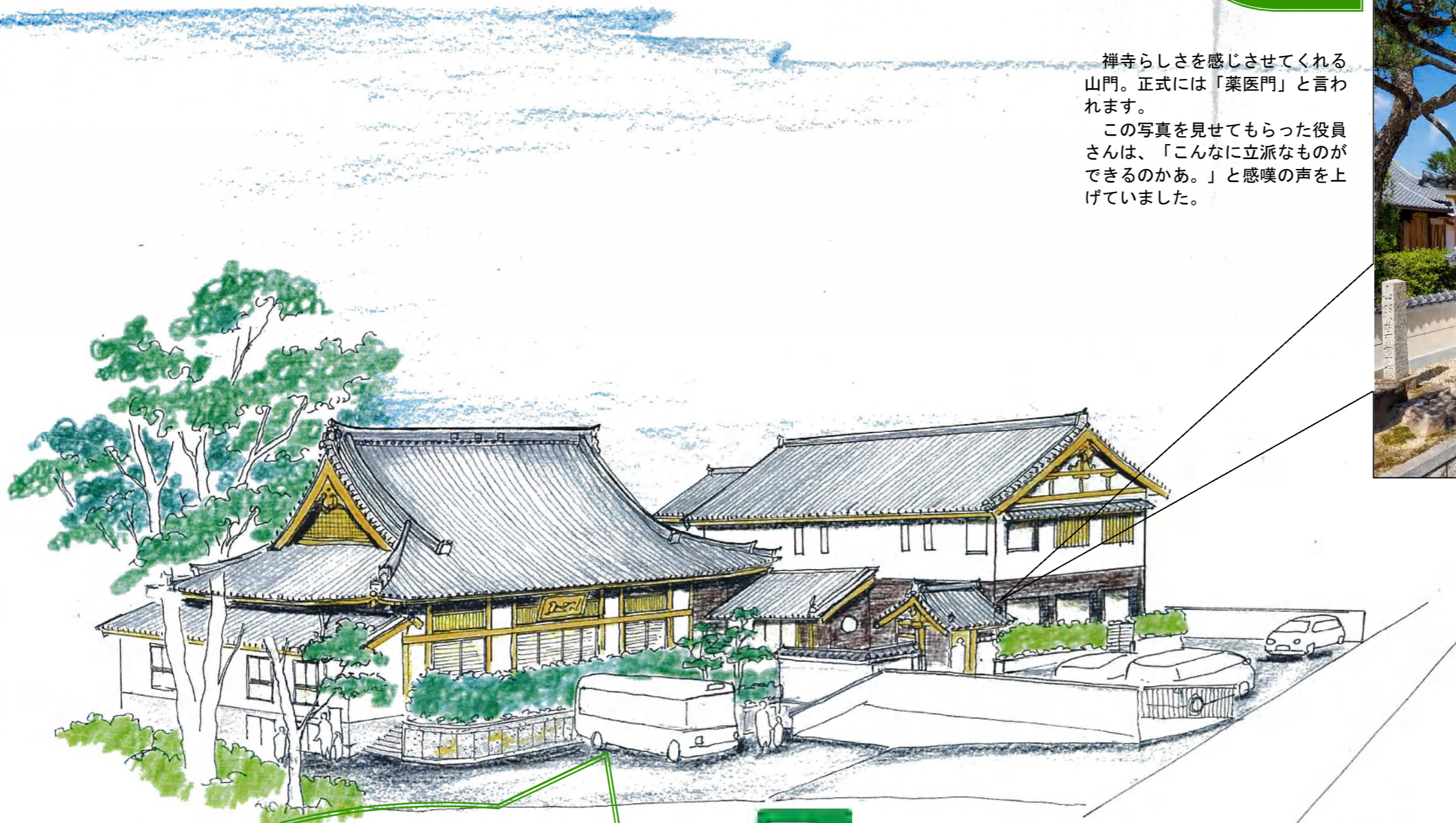
業務委託書

平成 28 年 10 月 20 日
受託者 株式会社 菅野企画設計 代表取締役 菅野良司

委託者 宗教法人 圓福寺
代表役員 宮田 宗格
下記のとおり委託します。

業務の名称	宗教法人 圓福寺 本堂・書院・庫裡新築工事 設計監理
業務の場所	千葉県千葉市稲毛区穴川町 375
用途及規模	寺院 鉄骨造 2階建て
工事予算額	35,200万円(概算)
業務内容	(基本設計) 基本設計・仕様書 (実施設計) 意匠設計・構造設計・設備設計 (工事監理) 現場監理・材料チェック・竣工検査 (申請) 建築確認申請・完了検査
報酬	24,000,000円
業務開始	平成28年10月
業務終了予定	平成30年 8月
摘要	・建築確認申請用の証紙等は申請者の負担とする。 ・地質調査が必要な場合は委託者の負担とする。 ・敷地の詳細な測量が必要な場合は委託者の負担とする。

外観イメージ図



山門

禅寺らしさを感じさせてくれる山門。正式には「薬医門」と言われます。

この写真を見せてもらった役員さんは、「こんなに立派なものができるのかあ。」と感嘆の声を上げていました。



駐車場は庫裏の前だけでなく、本堂前の一段低いところにも用意しました。平日の日中のみ、幼稚園バスを置かせていただきますが、庫裏前の駐車場はお寺専用となりますので、いつお参りに来られてもご不便をおかけすることはありません。

庫裏前の駐車場からは、ほぼ段差なしに本堂や庫裏に行くことができます。本堂前の駐車場は一段下がった場所にあり、本堂から駐車している車が気になることはありません。ご法事が集中する土日には、こちらにも駐車できます。また、足の不自由な方がお墓参りに来られた時は、こちらの駐車場を使えば段差なしにお墓に行けるように配慮してあります。



2016.7. Sugano



外観パース

玄関ホール天井を、シンプルにさせていただきました。より一層、玄関ホールの広さが感じられることでしょう。